

第二種中間検査及び一般修繕仕様書(令和8年度仕様書)

沖縄水産高校 実習船 海邦丸

明細書(船体部)

No.1

番号	項目	数量	単価	金額	備考
1	第二種中間検査(B)受検一式(受検手数料等含む)	1式			JG受 験項目 従則 納期6ヵ 月のも 有り
	※各項目、ドック打合わせ後、現場にて説明。				
	※修理に付随する取替え部品及び消耗品等は造船所支給。				
	※各計器類・機器とも試運転前日までに完全なる状態であること。				
	※SS制度は適用せずJGを適用とする。				
	① 船体外・内部関係整備点検・検査受検一般				
	② 排水設備関係整備点検・検査受検一般				
	③ 電気設備関係整備点検・検査受検一般				
	④ 一般設備関係整備点検・検査受検一般				
	⑤ 閉鎖装置関係整備点検・検査受検一般				
	⑥ 減揺装置関係整備点検・検査受検一般				
	※詳細については昨年度実施のIMCへお問合せ、整備交換部品等を行う。				
	⑦ 救命設備関係整備点検・検査受検一般(メーカー推奨点検の実施)				
	救命筏、イマーシヨンスーツ(111着)、救助艇、訓練用筏				
	膨張式救命胴衣充気装置マガジン新替え(111個)				
	自己発煙信号3箱、落下傘付信号KM-55 2箱、火せんKM-25 1箱				
	救命発射器発射体 KM5E-P 4本、救命索発射器発火装置 1個				
	⑧ 消防設備関係整備点検・検査受検一般 ※艙室ダクト消火装置、フライヤー消火装置も含む				
	※泡消火器9L用充填剤9個納入 ※消防員装具用ポンペ6本充填				
	※移動式泡消火器薬剤新替え(45L×2本) ※CO2消火器SC15型1本充填				
	⑨ 船舶構造検査受検一般				
	⑩ 航海用具関係整備点検・検査受検一般				
	⑪ 塗装システム検査受検一般				
	⑫ 満載喫水線、区画規定関係整備点検・検査受検一般				
	⑬ 効力検査受検一般				
	⑭ その他の設備整備点検・検査受検一般				
2	一般修繕工事	1式			
	① 船体入出渠(699トン、65.48m×10.10m×3.90m)				
	② 船底外板、船側外板、水洗い付着物除去後、発錆部の錆落とし、 サンダー掛け、錆止め塗装2回後、同色塗装。※船底全体的に目粗し含む ⑤塗料及びシンナーに関しては、中国塗料を使用。 ⑥船底塗料に関しては、1年対応塗装。 ・船底部及び水線部(1050㎡) ビルジキール、海水箱、スラスタ筒内面、船底タンク内外面及び舵を含む 樹脂系:エポキシ樹脂系A/C、加水分解型A/F 銘柄名:バンノー500、CMP AC EP、シーグランプリ2000A、 仕上色:グレー、ライトグレー、ライトブラウンH、レッドH ・外舷部(550㎡) 樹脂系:エポキシ樹脂系A/C、加水分解型A/F アクリル樹脂系上塗				
	③ 錨、錨鎖(錨鎖32mm×225m)9節×2本 船より繰り出し、所定の場所に配列、計測、受検後、描・錨鎖整備。 両舷錨ソリューション塗装。※塗装に関しては状況を把握し判断する 両各節マーク新替し赤色塗装。各節、中間マーク(黄色)塗装。 ※ガルバナイトNo200プライマ上塗り 錨鎖庫内部清掃後、専用塗料塗装。(底板取り出し清掃)両舷錨鎖振替収納。				

明細書（船体部）

No.2

番号	項目	数量	単価	金額	備考
	④ 各名称、マーク、番号等の塗料				
	⑤ シーチェスト開放、内部サンダー掛け後、 錆止め塗装2回。 船底塗料塗装後、復旧。				
	⑥ No1,No2ビルジタンク開放、清掃、錆打ち錆止め塗装。 (船首)No1…10.13㎡ (機関室)No2…10.75㎡ ※現状確認後、全面又は部分的塗装。				
	⑦ 船体保護アルミ板新替。※取付穴パテ埋め。入渠後、現場確認。その後取替え部分のみ取替え。				
	30mm × 150mm × 300mm ※(AL-8)在庫30枚—本船支給				
	30mm × 100mm × 200mm ※(AL-4)在庫7枚—本船支給	3枚			
	⑧ 船体洗い後、煙突、各マスト塗膜剥離発錆部落とし後、錆止め塗装2回後、全面塗装。				
	⑨ 内舷及び暴露甲板構造物全般、錆打ち、後錆止め塗装後、全面塗装。 内舷パイプ類、船首コンパニオン及び周り、船楼甲板、ハウス周り、出入口ドア 昇降階段、船橋周り、天井及びそれに付随するパイプ、配線類、全ベンチレーター 全通風筒、救助艇ダビット、船首甲板ウインドラス、船尾ロープウインチ、 漁労機器類、投光器、手すり、煙突付近ファイバー製道具箱(4箱)、舷灯箱 フェアリーダー、ボラードについてはエポキシ樹脂にて塗装 ※コンパニオン、船橋コンパス甲板上部はグレー色 ※漁労機器についてはアクリ800上塗り 632 CS-680 ※ステンレス構造物にはプライマー使用				
	⑩ 煙突付近床面塗装120㎡(ウレタン)緑色。				
	⑪ 汚水処理装置(汚物タンク)開放整備点検。 メーカー:株式会社ササクラ 型式:SD-4R(46人用) 機関室 メーカー:株式会社ササクラ 型式:SD-6R(60人用) 冷凍機室				
	1)各タンク内洗浄(入渠までに完了) パッキン等は本船支給、不足分はメーカー支給 ※洗浄後、タンク内部拭き取りまで。				
	2)予備機取替え エアコンプレッサー本体2台、メーカー支給 エアコンプレッサー(BSS-25)用モーター(0.75KW/B種/220V60Hz)…2台発注⑨ ⑨については納品までに4ヶ月程度かかる見込み(メーカー回答)				
	2)排出ポンプ等の各メカニカルシール、ベアリング、オーリング、交換及び 電動機整備点検、必要に応じ部品交換。接続バルブ各7カ所(計14個) 取り外し整備復旧。				
	3)タンク内部点検整備後、発錆部手入れ後、錆止め及び再塗装。 本船支給 ホースバンド交換。(現状確認後、必要箇所のみ) メーカー支給 ※タンク内部点検整備後、各タンク灌水し作動確認。				
	4)取扱説明書に基づく点検箇所の点検整備、必要に応じ部品交換。 メーカー支給 ※整備終了証明書発給(翌年1月末までに本船へ原本必着)				
	5)臭気抜きファン(OPF-No11/5)…2台(機関室)(冷凍機室) 開放・内部点検。終了後、作動確認含む				
	6)接続バルブ12カ所(機関室7カ所、冷凍機室5ヶ所)取外し整備、復旧。				
	7)サイトグラス及びフレキシブルパイプ新替え ※サイトグラス及びフレキシブルパイプは本船支給、接続部品はメーカー支給(タケノコノズル等) ※新品一式はメーカー支給(本船予備品として)				

明 細 書 （ 船 体 部 ）

No.3

番号	項目	数量	単価	金額	備考
⑫	清水タンク・船首(18.2㎡) 船尾No1(P)9.52㎡、(S)9.52㎡ No2(P)8.16㎡、(S)8.16㎡				
	雑用水タンクNo1(P)20.35㎡、(S)20.35㎡				
	船底プラグ開放後、タンク内清掃。2回水抜き復旧。				
	内部発錆部スクレープしクリーンキープ、タッチアップ1回塗装。(完全乾燥)				
	船底プラグ取付け後、セメント施行。				
	※2回水抜き復旧後、船内浄水器点検、フィルター新替(7カ所)	※フィルター本船支給、業者にて取替え。			
	※水質検査時、残留塩素測定も必ず行うこと。				
	※水質検査証明書発給・日本語・英語				
⑬	船橋内、全航海計器類、一般点検整備。(交換部品等有れば交換)				
	※磁気コンパス、ジャイロコンパス、オートパイロット、GPSコンパス、音響測深機、				
	スピードログ、レーダー2台、DGPS航法装置、ECDIS、航行支援装置(J-marine Necst)				
	魚群探知機、潮流計、音響測深機、舵角指示器、風向風速計、(本体・指示器)気象観測装置、2電磁ログ				
	電磁ログ ※メーカー整備終了証明書発行				
	※磁気コンパスについては、海上試運転時に自差修正を行うこと。				
⑭	電気式気温計、水温計、気圧計一般点検整備。(交換部品等有れば交換)				
	※メーカー整備終了証明書発給				
⑮	全排水関係(サロン、乗組員食堂、学生食堂、賄室、トイレ、浴室、洗濯室)				
	配管関係は高圧洗浄。				
	1)冷凍機室 波止弁(P)φ125(SO-4V)、φ100(AD-2V)←汚物タンク後、(S)φ65(AD-5V)、(AD-9V)←クーラー後ろ				
	仕切弁(P)φ100(AD-3V)、φ50(AD-40)、φ50(SO-6V)(SO-9V)←汚物タンク上、(S)φ65(AD-6V)、(AD-10V)				
	2)機関室 波止弁(P)φ50(AD-16V)、φ65(AD-13V)←汚物タンク後ろ				
	φ80(右SO-28V)、(左AD-20V)←工場後ろ。(S)φ65(AD-27V)←発電機後ろ、φ80(AD-31V)←造水機後ろ				
	仕切弁(P)φ50(AD-17V)、φ65(AD-14V)、φ80(AD-19V)、φ100(SO-21V)(SO-22V)(SO-25V)(SO-26V)(SO-27V)				
	(S)φ50(AD-49V)、φ65(AD-28V)、φ80(AD-32V)				
	3)学生食堂 波止弁(P)φ50(AD-52)←流し台下				
	4)賄室 波止弁(P)φ50(AD-23)(AD-25V)←流し台下				
⑯	シーチェスト吸入口(格子)新替え。3カ所 ※現場にて機関士対応説明				
	※新潟造船所に図面を依頼していたものです。下記で合っているか確認のこと。				
	皿皿の外径φ420mm、ボルトピッチφ380mm、取付ボルトM16(φ18)×4 H.S.C(丸穴式)×6枚				
⑰	船橋後部オーニング新替え及び取付。(船名符字の7KHXはCPDに転記) CPD→コンパスデッキ				
	※通常のオーニングにて作成(白色)、寸法は業者立会い確認。仕上がり取付含む。				
⑱	小型水深水温計点検整備 SBT-500	13本			
⑲	焼却灰の陸揚げ処分及び証明書発給(日本語・英語)。				
	※焼却炉に関しては機関部オーダーに詳細有				
⑳	木工板全般養生保護用ビニールシート張り。				
	船内においては、船橋、機関制御室、学習室、全通路、通路壁、				
	各階段、各手摺り、各食堂(サロン)床、各ソファー、各椅子の保護用ビニールシート張り。				
㉑	ドック完工2日前迄に、船内クリーニング及び床ワックス掛け。※現場にて打合せ				
㉒	ドック完工前日迄に、船外水洗い。				

明 細 書（機関部）

No.1

番号	項目	数量	単価	金額	備考
※	各機器復旧後試運転及び係留運転				
※	修理に付随する取替部品及び消耗品は造船所支給				
※	油類及び明記部品は本船支給				
※	SS制度を適用せずJG検査受験を適用すること				
※	各機器とも試運転前日までには完全なる運転状態にあること				
※	機関室、制御室及び2. 3階プレート養生				
1	主機関(新潟鐵工所 6M34BFT)				
	①シリンダーカバー取り外し陸揚げ、分解点検各部掃除、水路部薬品洗浄、				
	燃焼面カラーチェック及びガスケットパッキン新替え				
	②吸排気弁、試験弁及び起動弁抜き出し掃除摺り合わせ、排気弁水路部薬品洗浄				
	③燃料弁抜き出し陸揚げ、チップ及びノックピン新替え、圧力調整テスト				
	④ファイアーリング掃除及び計測、カラーチェック				
	⑤クランク室開放点検掃除、サンプタンクLO3KL抜き取り後LO3KL新替(本船支給)				
2	軸径及びプロペラ(かもめプロペラ(株) CPR-80AVCN-1)				
	①プロペラ羽根掃除バフ磨きペイント塗布、				
	プロペラボスグリス抜き取り新替(パノリンマルグリース EP-0)規定抜き取り2. 3kg				
	②ロープガード取り外し掃除、垂鉛新替、取付ボルト水中ボンド接着止め施行				
	③バウスラスタ羽根掃除、バフ磨きペイント塗布				
	④中間軸受LO新替え(LO本船支給)				
3	主機関下記主要部計測、計測記録表作成(3部)				
	①デフレクション計測(分解前、組立後)冷態時計測				
	②吸排気弁棒外径、同ガイド内径間隙(上下)				
4	発電機関(IHI原動機 6NSDL-G)2台				
	①シリンダーカバー取り外し点検掃除、カラーチェック				
	②吸排気弁、テストコック抜き出し掃除、当たり面摺り合わせ				
	③燃料弁チップ新替、圧力調整(圧力調整は予備2台の含む)、				
	④クランク室オイル抜き取り掃除LO新替(LO本船支給)				
	⑤各部計測は主機関に準ずる				
	⑥No2発電機フライヤーカバーオイルシール新替え				
	⑦エア抜きバルブ Pno.79115-33 ドック側にて新品手配受取り×6個				
	⑧エア抜きバルブ Pno.79005-33 ドック側にて新品手配受取り×6個				

明 細 書（機関部）

No.2

番号	項目	数量	単価	金額	備考
5	冷凍装置(日新興業 VKL28BFM×2台) ※メーカー派遣				
	駆動モーター本体取り外し内部コイル掃除、軸封装置新替、ベアリング新替え				
	潤滑油コシキ、一、二次掃除及びクランク室掃除、エレメントフィルター、オイル新替え				
	油分離器分解点検掃除、フロート弁擦り合わせ、サクシオンアキュムレーター開放掃除				
	油圧、高圧警報作動テスト、ガス漏れチェック				
	冷却テスト試運転				
6	糧食庫冷凍機(日新興業 NW-4750-T2) ※メーカー派遣				
	①クランク室開放掃除及びLOフィルター掃除、LO新替、復旧後各部漏洩テストと試運転				
	②シリカゲル(モリキュラ)新替				
	③油分離器開放掃除				
7	空気圧縮機(株)(SANWA S10A 2台)				
	①高段吐出チャッキ弁開放整備、当たり面掃除				
8	FO清浄装置(AMEROID AJ-HC50E-7-V1)				
	①ROTフィルター開放掃除、エレメント手配				
	②回転体Vベルト、ベアリング及びO-リング新替え				
9	LO清浄装置(アメロイド日本サービス株) HC50E-81AW/C-Ⅲ)				
	①主機、発電機CJCフィルター開放掃除、エレメント手配				
	②回転体Vベルト、ベアリング及びO-リング新替え				
	③ヒーター薬品洗浄				
10	No.1. 2発電機、動力及び照明関係絶縁抵抗測定、不良箇所修理				
	配電盤内掃除及び各部点検ボルト増し締め、計測記録表3部提出				
11	諸ポンプ取外し陸揚げ各開放掃除、部品取替え(浪速ポンプ製作所)				
	①サニタリーポンプ(横型電動渦巻式BHR-65)				
	ポンプ陸揚げ開放整備、各開放掃除、ケーシングOリング、				
	(シャフト一式、インペラ、及びメカニカルシール新替え、 部品は本船支給)				
	②飲料清水サービスポンプ及び雑用清水サービスポンプ(BDL-40)				
	ポンプ陸揚げ開放整備、各開放掃除、ケーシングOリング				
	(シャフト一式、インペラ及びメカニカルシール新替え)				

明 細 書（機関部）

No.3

番号	項目	数量	単価	金額	備考
12	空調装置日新興業(AGU-150B)×2、(AGU-100B)、(USP8HBTG・USP3HTG) ※メーカー派遣				
	①圧縮機分解各部点検、吸吐出弁及び弁座体新替え				
	②コンデンサーチューブ突き掃除（各チューブ3回突き）				
	③クランク室開放掃除、LOフィルター掃除、LO新替え、復旧後各部漏洩テスト試運転				
	④1.蒸発管薬品洗浄 2.シリカゲル(モリキュラー)新替え				
	⑤第四空調機(USP8HBTG)サーモスタットをリターンダクトへ移設				
	及びデジタルサーモへ改修工事				
	⑥第一空調機 外気取入口 雨水侵入防止対策工事(フード取付)				
13	造水装置海水供給ポンプ(丸八ポンプ製作所 2FH-32M)				
	ポンプ陸揚げ開放整備、各開放掃除、シャフト一式、インペラ、マウスリング、				
	ケーシングOリング及びメカニカルシール新替え				
	高圧ポンプ分解整備及び各水シール新替え(本船予備高圧ポンプと入れ替え)				
	アキュームレーター新替え				
14	機力通風装置				
	①機関室通風機(1台)No3モーター開放整備(排気側)				
15	FOサービス、セツリングタンク開放掃除				
16	取替済み燃料装置エレメント、アメロイド潤滑油清浄装置エレメント及びウエス、パイプ				
	鉄くず、使用不能小型電化製品以上各引き取り処理				
17	陸電供給一式				
18	No1.No2エアータンク				
	各バルブ摺り合わせ、タンク内部清掃、復旧後各部漏洩テスト				
19	船上焼却炉(BGW-10N)				
	①一般点検整備				
	②平炉床交換				
20	LOクーラー配管				
	ピンホール箇所溶接肉盛り補修				

明細書（機関部）

No.4

[illegible]

明細書（無線部）

No1

[illegible]

明細書（燃料費・宿泊費）

No.1

[illegible]